

担当部課名	市長公室 秘書課 シティプロモーション推進室		
担当者名	シティプロモーション推進室長 前川 優子	TEL	0297-45-1111 (内線 322)
件名	守谷市市制施行 20 周年到来 (事業スケジュールの決定) ～市民の皆さんと祝う 20 周年・これからも未来におせっかいです～		
新規・継続別	新 規		
期間	2022 年 1 月～2022 年 12 月		
場所	市内	TEL	市役所 市長公室 秘書課 0297-45-1111 (内 321・322)
主催者	守谷市市制施行 20 周年記念事業検討委員会 守谷市市制施行 20 周年記念事業プロジェクトチーム 守谷市市長公室秘書課 (事務局)	TEL	
目的 又は趣旨	<p>2022 年 2 月 2 日に迎える市制施行 20 周年を記念し、その到来を市全体で祝賀するとともに市内外に広く周知するため、来年 1 年間を記念年次として、市民の皆さんとの協働により、4 つの記念事業を展開していきます。このほか、庁内各部署でも祝賀のための様々な事業を予定しています。</p> <p>今回は、現在予定されている記念事業全体像をお知らせしていきます。</p>		
内容 (方法, 対象者, 数量等)	<p>●事業概要</p> <p>市制施行 20 周年を、未来に向けて飛躍する新たな出発点とするため、事業目的を「未来に向けて飛躍し続ける守谷の担い手を作る」、事業コンセプトを「これからも未来におせっかいです」と定め、3 つの事業方針 (守谷を祝う・守谷を知る・守谷を創造する) ごとに各種記念事業を展開します。</p> <p>●特色</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2022 年 1 月～12 月までを記念年次とし、1 年間を各種事業で彩ります。</li> <li>・「20 周年の到来」を祝賀し、「過去から継承された市の魅力」を知り、「未来」につなげていく、というストーリーで事業方針を決定</li> <li>・市民と職員との合同チーム体制での記念事業 (企画立案から実施まで) ※市民チーム員は、現役世代 (20～50 代) の無償ボランティア 7 名</li> <li>・市民チーム員のほか外部協力者として筑波大学学生を巻き込み、若い世代向けの謎解きイベントを計画中</li> <li>・首都圏新都市鉄道株式会社、関東鉄道株式会社にもご協力をいただき、駅構内に市制施行 20 周年記念シートを掲出</li> <li>・事業周知や手法として SNS を採用し、若い世代に地域に目を向けるきっかけを提供 ※事業周知用の専用 Twitter 開設予定・謎解きイベントに LINE@活用予定・グルメイベント事業周知等に Instagram 活用予定</li> <li>・記念式典をバーチャル空間で開催予定</li> </ul>		
予算額 又は経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民との協働記念事業 (4 事業分) : 3,970,587 円 (予定)</li> <li>・記念式典事業 (3D コンテンツ構築・記念品制作等) : 4,300,800 円 (予定)</li> </ul>		
特記事項	恒例事業に「市制施行 20 周年」を付ける冠事業は今後増える予定。		